

※応募書類提出方法が変更となっておりますので、ご注意ください。※

## 第 34 回一般社団法人日本泌尿器科学会研究助成金の公募について

一般社団法人日本泌尿器科学会研究助成金の公募（推薦）を下記要領により実施しますのでお知らせ致します。

### 公募（推薦）申込要領

1. 助成対象領域  
泌尿器科学及び関連領域に関する基礎的・臨床的研究
2. 対象者  
(1) 対象領域で独創的テーマに意欲的に取り組んでいる研究者。なお、主たる研究者は一般社団法人日本泌尿器科学会（以下「本学会」という。）正会員でなければならない。  
(2) 単独・協同研究何れでも可とするが、協同研究の場合には、主たる研究者を明示すること。  
(3) 本助成金を受領後3年を経過した研究者については、再度候補者として応募（推薦）することができる。  
(4) 外国で行う研究は、対象外とする。
3. 推薦者  
本学会の専門医の資格を有する会員とする。
4. 研究助成件数及び研究助成金  
2件 各100万円
5. 応募（推薦）書類 ※メールでの提出のみとし、郵送では受け付けない。  
必要事項を記入した申請書（用紙は、本学会ホームページの会員専用ページからダウンロードする。）をPDF化し、メール添付にて、日本泌尿器科学会 学術委員会に送信する。（E-mail：gakujutsu@urol.or.jp）  
※ヒト検体の使用を含む研究に関しては、倫理事項について記載すること。
6. 応募（推薦）期間  
2025年1月6日（月）～1月31日（金）17時メール着信締切り
7. 選考方法  
本学会の学術委員会において選考の上、理事会で決定する。
8. 採否の通知  
2025年3月中旬頃、応募者と推薦者宛に通知する。
9. 助成金の交付式  
2025年4月予定。別途、応募者と推薦者宛に案内する。
10. 助成金の使途  
(1) 助成金は、申請書記載通りに使用することを原則とする。なお、学会参加のための旅費、学会参加費、個人の使用目的でのパソコン購入は認めない（但し、画像解析に使用する場合は、その旨を申請書に記載し、学術委員会の判断を仰ぐこと）。  
(2) 万一途中で使途を変更する場合には、その旨あらかじめ申し出て本学会学術委員会の承認を求めること。
11. 研究成果の報告  
(1) 交付された者は、第113回日本泌尿器科学会総会で、その研究成果を発表する。  
(2) 研究成果については、2026年1月31日（必着）までに研究の概要を800字～1,200字にまとめ、本学会学術委員長宛に報告書（Word ファイル）をメール添付にて提出すること。  
この報告書は、総会抄録集および泌尿器科学会会報に掲載される。  
(3) 本研究に関して発表の場合には“一般社団法人日本泌尿器科学会研究助成金の援助による”旨書き添えて別刷りを一部送付すること。
12. 問合せ先  
一般社団法人日本泌尿器科学会 学術委員会 宛  
TEL：03（3814）7921/E-mail：gakujutsu@urol.or.jp